

# 令和4年度 第2回 運営会議ニュース

日 時	令和4年5月8日(日) 13:30~15:00
場 所	県立座間谷戸山公園 パークセンター(レクチャールーム)
出 席 者	12名
～議題～	
各ゾーンエリアの管理について(各団体等からの報告事項)	
●グリーンタフ・谷戸山公園グループ 4月17日に観察会を行った。参加者6名。今回は植物の様々な工夫・仕組みを共に進化してきた昆虫を交えて観察を行った。またクイズ形式で参加者が考え、発言する機会を随所に取り入れて楽しんでもらった。その他にホトケノザやヘビイチゴ、ウワミズザクラなどの観察を行った。	
●ほたるを守る会 4月22日は、南谷戸の水田の水路の繋がりが悪かったので畔の補修を行った。 近隣では連休にホタルが発生している。谷戸山で発生する前の手入れとして、北谷戸の葦刈り、湿生生態園の北側(シラカシ林の下)の草刈を行う。	
●ふるさとフォーラム もうそろそろ、座間の森の花芽がついてくる時期。座間の森の南側高木のアケビや桑の剪定で日当たりが良くなった。	
●専門員 他の県立公園ではあるが、ヒキガエルの上陸が非常に早く、小さな個体が多く生存率が下がるのではないかと心配である。気候変動や土砂が関係しているのか。 キシウブの繁殖が目立っている。 (公園) 湿生生態園のキシウブは鑑賞のため残し、わき水の谷は駆除していく。	
●谷戸山自然ボランティア(谷戸ボラ) 休耕田のアケビの誘引を行う。わき水の谷の草刈を行う前に保護植物の囲いを行う。	
●谷戸山野鳥と自然観察グループ 以前よりシオヤトンボ、ヤマサナエなどはよく見られたが、ダビドサナエを初見した。コガモも渡去した。4月中旬からクロツグミとキビタキが飛来している。	
●運営会議委員 セリバヒエンソウが繁茂し侵略的外来種のため、一部残し除去したい。 (公園) 次回の里山保全隊で駆除を行う予定。	
その他	
●公園 5月の作業としては、キャンプ座間の給水施設周囲の剪定、南谷戸の草刈を委託で行う。直営では草刈を予定。保護植物に注意しながら例年通りわき水の谷と湿生生態園の一部の草刈を行う。	
次回開催日時	6月12日(日) 13:30~15:00

※運営会議後の進捗状況や最新情報も必要に応じて記載しています。

※運営会議への提案や傍聴を希望される方は、公園管理事務所までお申し出下さい。